

チップカウンタ用サポートソフトウェア ユーザーズマニュアル



浦和電研株式会社

<http://www.udkk.co.jp/>

目次

1. 概要	2
2. 動作環境.....	2
3. 使用手順.....	2
4. インストール方法	2
□ インストール方法	2
□ アンインストール方法	2
5. 起動と設定	3
□ 起動方法	3
□ 設定画面	4
□ 読み取りの開始	4
□ シリアルポートの設定	5
□ フォーマット設定	5
6. トラブルシューティング	7
□ 全く入力されない.....	7
□ 入力が正しく行われない(化ける、おかしい文字が入る等)	7
□ シリアルポートのエラー	7

1. 概要

チップカウンタ用サポートソフトウェア(以下、本ソフトウェアと呼ぶ)は、PC上で動作するソフトウェアです。本ソフトウェアは、チップカウンタで計数した結果をシリアルポートから読み取り、その結果を現在のフォーカス位置(キーボードを打った場合に入力される場所)に書き込みます。

2. 動作環境

対応OS : Windows 2000, Windows XP, Windows Vista

3. 使用手順

本ソフトウェアを使用する手順は以下の通りです。

- 1、チップカウンタとPCを付属のシリアル通信用ケーブルで接続します。
- 2、本ソフトウェアのインストールが完了していない場合は、インストールを行います。
- 3、本ソフトウェアを起動します。(インストール直後、および次回以降のPC起動で自動的に起動)
- 4、設定画面で、シリアル通信の設定、出力フォーマット設定を行います。
- 5、本ソフトウェアを読み取り開始状態にします。
- 6、結果を書き込みたいPC上の位置をフォーカス状態(キーボードの入力がされる状態)にします。
※漢字モードは必ずOFFにしてください。
- 7、チップカウンタで計数し、「PRINT」ボタンを押します。→結果が自動的に書き込まれます。

4. インストール方法

□ インストール方法

本ソフトウェアのインストーラ「Setup.exe」を実行します。画面の指示に従ってインストールを完了してください。

- インストールには管理者の特権が必要です。管理者のアカウントでインストールして下さい。
- Windows Vista をご利用の場合、「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」というメッセージが表示されますが、「許可」を押してインストールを続行して下さい。

□ アンインストール方法

Windows Vista では「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」または「プログラムと機能」を開き、「UDK チップカウンタ用サポートソフトウェア」の項目をダブルクリックします。

Windows XP 以前のバージョンでは、「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」または「アプリケーションの追加と削除」を開き、「UDK チップカウンタ用サポートソフトウェア」の項目を削除します。

5. 起動と設定

□ 起動方法

通常、インストールが完了すると自動的に起動します。また、インストール後は PC を起動する度に自動的に起動します。

本ソフトウェアが起動していない場合、デフォルトの設定では「スタートメニュー → すべてのプログラム(または、プログラム) → UDK → チップカウンタ用サポートソフトウェア」の中に「チップカウンタ用サポートソフトウェア」のアイコンがありますので、クリックして起動してください。

起動すると、タスクバーにアイコンが表示されます。アイコンは起動状態に応じて以下の2種類の表示がされます。

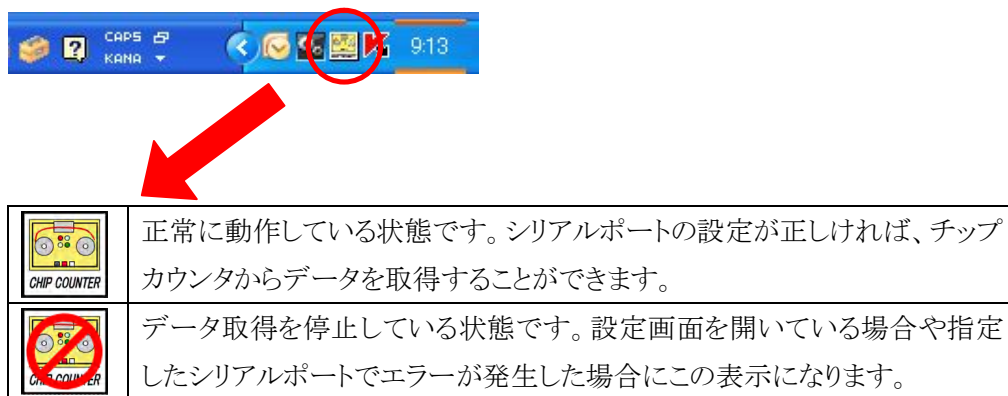
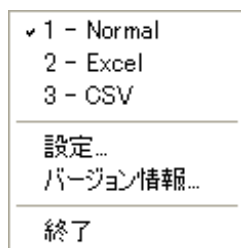


図 1 タスクバーに表示されるアイコン

アイコンを右クリックすると以下のようなメニューが表示されます。



上3行は、設定画面で設定した設定名が表示されます。また、現在選択されている設定にチェックマークが付きます。クリックで選択番号を変更可能です。

「設定...」をクリックすると設定画面が表示されます。(アイコンを左ダブルクリックして同様に設定画面が表示されます)

「バージョン情報...」は、本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

「終了」をクリックすると、本ソフトウェアを終了させることができます。再び起動させる場合は、「起動方法」をご覧ください。

□ 設定画面

初めて起動した場合や、タスクバーのアイコンを右クリックして「設定...」を選んだ場合に表示される画面です。(アイコンを右ダブルクリックしても設定画面が表示されます)

この画面で、シリアルポートの設定や、チップカウンタから読みこんだデータをどのように出力するかの設定(フォーマット設定)を行います。

以下のような画面が表示されます。



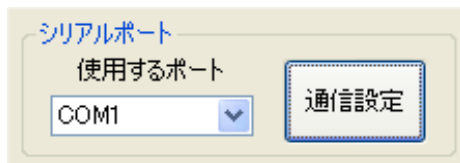
図 2 設定画面

□ 読み取りの開始

チップカウンタからの読み取りを開始するには、設定画面の右上の×ボタンをクリックします。すると、設定画面が閉じてチップカウンタからの読み取りを開始します。

指定したシリアルポートが不正であった等、エラーが発生した場合には、画面が閉じる前にエラー表示がされます。閉じたあとは、エラーを示すアイコンになっているので、再度設定をし直して下さい。

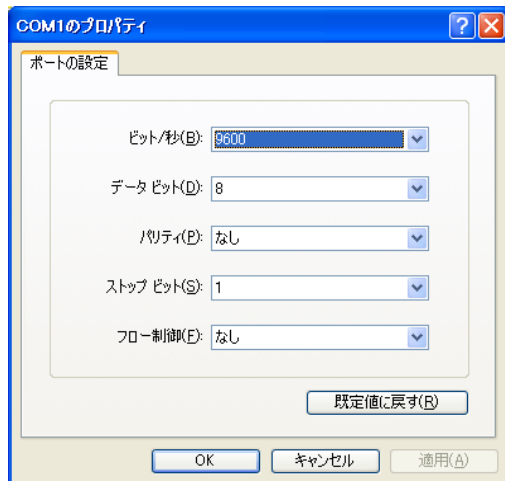
□ シリアルポートの設定



シリアルポートに関する設定をします。

左側のリスト Box の▼をクリックすると、現在使用できるポートの一覧が表示されますので、チップカウンタを接続したポートを指定してください。

「通信設定」で通信速度等を変更できますが、通常変更する必要がありません。

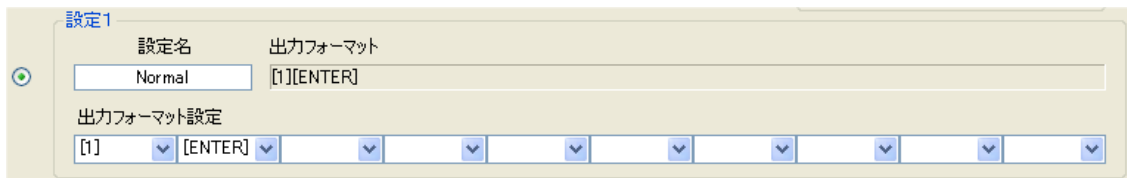


「通信設定」ボタンをクリックすると、左のような画面が表示されます。チップカウンタの通信仕様に合わせて設定を行います。

※通常は初期値のままをご使用ください。

※フロー制御は現在使用していません。

□ フォーマット設定



フォーマット設定で、出力するデータの種類や、入力キーを設定します。

フォーマットは、設定1～3までの3種類を登録することができ、必要に応じてどのフォーマットを使用するか選択できます。現在選択されているものは、左端にあるラジオボタンがチェック状態(☑)になります。

「設定名」はアイコンを右クリックした場合に表示される設定名です。任意の文字を入力できます。

「出力フォーマット設定」の各リスト BOX で、出力フォーマットを設定します。必要となるコマンド([]で囲まれたもの)や文字はあらかじめリストに設定されているので、その中から選択してください。また、直接文字を入力して、任意の文字(キーボード上の文字のみ)を出力することも可能です。

設定されたフォーマットは「出力フォーマット」の欄に表示され、左から解釈されて現在のカーソル位置に出力されます。

次のページにリスト BOX に設定されているコマンド類の一覧を示します。

設定されている文字	出力されるもの(カーソル位置に入力される文字等)
,	カンマ
;	セミコロン
[TAB]	Tab キーと同等
[ENTER]	Enter キーと同等
[1]	チップカウンタから読み取ったデータ列の 1 番目のデータ
[2]	チップカウンタから読み取ったデータ列の 2 番目のデータ
[3]	チップカウンタから読み取ったデータ列の 3 番目のデータ
[4]	チップカウンタから読み取ったデータ列の 4 番目のデータ
[5]	チップカウンタから読み取ったデータ列の 5 番目のデータ
"[1]"	[1]のコマンド出力に加え、前後に " を出力
"[2]"	[2]のコマンド出力に加え、前後に " を出力
"[3]"	[3]のコマンド出力に加え、前後に " を出力
"[4]"	[4]のコマンド出力に加え、前後に " を出力
"[5]"	[5]のコマンド出力に加え、前後に " を出力
'[1]'	[1]のコマンド出力に加え、前後に ' を出力
'[2]'	[2]のコマンド出力に加え、前後に ' を出力
'[3]'	[3]のコマンド出力に加え、前後に ' を出力
'[4]'	[4]のコマンド出力に加え、前後に ' を出力
'[5]'	[5]のコマンド出力に加え、前後に ' を出力
[SPACE]	SPACE キーと同様
[HOME]	Home キーと同様
[↑]	↑キーと同様
[↓]	↓キーと同様
[←]	←キーと同様
[→]	→キーと同様
[DATE]	日付(yyyy/mm/dd)を出力
[TIME]	時間(hh:mm:ss)を出力

図 3 リスト BOX に設定済みのコマンドや文字の一覧

6. トラブルシューティング

□ 全く入力されない

- ・接続ケーブルは正しいものを使用していますか？
- ・チップカウンタと PC との接続は確実にされていますか？
- ・シリアルポートの設定で、通信設定が正しくなっていますか？

初期値は、9600[ビット/秒]、データビット 8、パリティなし、ストップビット 1 です。

□ 入力が正しく行われなく(化ける、おかしい文字が入る等)

- ・漢字モードが ON になっていませんか？

漢字モードが ON になっていると正しい入力がされません。漢字モードを OFF にして下さい。

- ・出力フォーマット番号は希望の番号になっていますか？
- ・出力フォーマットは希望通りに設定されていますか？
- ・出力フォーマットに全角文字等が混ざっていませんか？

出力可能文字は、半角英数とキーボード上にある記号です。

□ シリアルポートのエラー

- ・指定のポートは使用可能状態ですか？

USB-シリアル変換などを使用している場合で、抜いてしまうとそのポートは使用不能になります。読み取り状態だった場合、本ソフトウェアではエラー表示とともに設定画面が表示されて読み取り停止状態になります。

改訂記録

年月	版	改訂内容
2008年8月	初	

浦和電研株式会社

管理番号:UD-001

TEL 048-624-3651

E-mail udk@udkk.co.jp